

令和2年度 事業報告

公益社団法人 日本カーリング協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
JAPAN SPORTS OLYMPIC SQUARE 504

1. 総会・理事会開催

1) 社員総会の開催

- ① 定時社員総会 令和2年7月11日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web会議

2) 理事会の開催

- ① 第1回理事会 令和2年6月20日（土）Web会議
- ② 第2回理事会 令和2年7月11日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web会議
- ③ 第3回理事会 令和2年9月13日（日）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web会議
- ④ 第4回理事会 令和2年11月9日（日）書面決議
- ⑤ 第5回理事会 令和2年11月25日（水）Web会議
- ⑥ 第6回理事会 令和3年1月7日（木）Web会議
- ⑦ 第7回理事会 令和3年3月8日（月）Web会議
- ⑧ 第8回理事会 令和3年4月4日（日）書面決議
- ⑨ 第9回理事会 令和3年4月21日（水）Web会議

2. 監査会の開催

- ① 令和2年度 会計監査（東邦監査法人） 開催日 令和3年6月9～10日 JCA事務局
- ② 令和2年度 監査会 開催日 令和3年6月15日 JCA事務局

3. 上部団体対応

- ① 日本オリンピック委員会（JOC-NF 連絡会議、NF 支援センター会議、他）
- ② 日本スポーツ協会（公認指導者登録、ガバナンスコード対応、新型コロナウイルス対応 他）
- ③ JADA（ドーピング検査事業説明会 他）

4. 全国事務局長会議の開催

令和2年9月11日（金） Web会議

5. 補助事業・委託事業

JOC 選手強化NF事業 59事業 48,698,000円
JSC スポーツ振興基金助成 1事業 1,145,000円
JSC スポーツ振興くじ助成 1事業 65,000円
JSPO コーチ1養成講習会委託事業 2事業 1,061,042円
JSC 女性アスリート支援プログラム委託事業 1事業 241,400円

6. 広報活動

- ① ホームページ、SNSの更新作業（マーケティング委員会と連携して実施）

② オンライン記者会見の開催（世界男子／女子／ミックスダブルス選手権 直前・直後）

7. 協賛企業対応

全農、JAL、ARTISTRY、日本マスク、ニコンエシロール、ミスノ、大会協賛各社

8. 世界カーリング連盟（WCF）関係、国際大会代表チーム派遣業務等

① 派遣対象 WCF 主催大会：世界男子選手権、世界女子選手権、世界ミックスダブルス選手権

② DAP 申請、加盟費支払い、Webinar 参加申込

9. 会計業務

日常会計業務、月次(四半期)試算表作成、現金残高推移予測、決算業務、財務構造分析、納税、給与支払い、社会保険手続き 他

10. 募金対応

Yahoo! Japan ボランティア募金、毎日アスリートパートナーズ、JAL ネクストアスリートマイル

11. 競技者登録・登録証発行

1、委員会の開催

- ・第1回 令和2年 5月27日 WEB会議
- ・第2回 令和2年 7月12日 集合会議（オリンピックスクエア会議室）
- ・第3回 令和2年 10月16日 WEB会議
- ・第4回 令和2年 12月31日 WEB会議
- ・第5回 令和3年 1月28日 WEB会議
- ・第6回 令和3年 3月20日 書面会議
- ・第7回 令和3年 4月22日 WEB会議

2、規程策定

令和2年度は新たに「財産管理規程」を策定。（理事会承認施行済み）

3、既存規程の見直し及び改訂

「運営規則」の改訂。（総会承認施行済み）

「各委員会規程」の一律改訂、「日当及び謝金に関する規程」の改訂。（理事会承認施行済み）

4、新型コロナウイルス感染予防対策

医科学委員会と共に「スポーツ活動の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を策定。

5、スポーツ庁制定「スポーツ団体ガバナンスコード」への対応

令和5年度の「適合性審査」へ向け、毎年実施の「自己説明及び公表」に対応し、令和3年1月に令和2年度の「自己説明」を公表。

6、執行役員制導入案及び組織変更案を提案

「スポーツ団体ガバナンスコード」遵守への対応として令和4年度よりの新体制と組織変更案を理事会に提案。（執行役員制の導入及び組織変更は理事会承認済み）

7、役員選考委員会の検証報告

令和元年11月に設置された令和2年度、3年度の役員選考について役員選考委員長からの報告をもとに検証を行い、理事会に報告。

8、登録証の発行（事務局依頼）

登録料の振込みが確認された加盟協会から随時発行。

9、その他

令和2年9月にオンラインウェブ会議にて開催された全国事務局長会議に委員長出席。
地方団体からの改善要望や懸案事項を理事会に報告。

「スポーツ団体ガバナンスコード」適合審査に向け、達成に向けたロードマップに関する協議及び関係委員会との調整。

1. 指導普及委員会

(1) 第1回指導普及委員会（主に事業計画の確認および具体的内容の検討）

日 時：令和2年7月12日（日）13:00～

会 場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3階会議室及びWEB会議

出 席：17名

案 件：令和2年度事業計画（案）ほか

(2) 第2回指導普及委員会

日 時：令和2年12月13日 13:30～

会 場：WEB会議

出 席：19名

案 件：令和2年度活動実績、補正予算（案）ほか

(3) 第3回指導普及委員会

日 時：令和3年3月6日 19:00～

会 場：WEB会議

出 席：17名

案 件：令和3年度事業計画、令和3年度予算ほか

(参考) 令和2年度全国指導者連絡会議 中止

令和2年度公認スポーツ指導者全国研修会 令和2年11月29日 オンライン開催

2 公認カーリングコーチ1養成講習会

(1) 北海道会場

期 日：令和2年8月21日（金）～23日（日）2泊3日

会 場：稚内みどりスポーツパーク

対 象：カーリング経験3年以上

講 師：土屋長雄、小川豊和、浪岡正行

参加者：28名（1名欠席）

認 定：27名

(2) 長野県会場

期 日：令和2年9月19日（土）～21日（月・祝）2泊3日

会 場：軽井沢アイスパーク

対 象：カーリング経験3年以上

講 師：土屋長雄、小川豊和、中村義人

参加者：20名

認 定：20名

3 JCAカーリングスクール

開催地 横浜銀行アイスアリーナ（横浜市）
開催日 令和2年11月3日（火・祝）
講師 本橋麻里、平田洸介、大澤明美、土屋長雄
（神奈川県協会、東京都協会の公認指導員がアシスタント講師）
受講者 計107名

4 OCTカーリングスクール 中止（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため）

5 令和2年度指導者表彰

（1）JCA 功労賞（指導者）

北海道協会 成澤 正明 氏
青森県協会 藤村 和人 氏
長野県協会 土屋 美喜子 氏

（2）JCA 特別功労賞（指導普及）

北海道協会 佐藤 厚 氏

（3）JSPO 永年表彰（指導者）

北海道協会 岩崎 幹雄 氏 郡司 栄二 氏
長野県協会 砂連尾 佳司 氏

6 その他普及活動

（1）感染拡大予防ガイドラインの作成・公表

令和2年6月9日 公表
令和2年9月16日 改訂

（2）指導普及備品貸出規程

令和3年3月8日 制定

（3）カーリングブラシ貸し出し

保管場所 Aセット（ブラシ40本、スライダー10枚） 広島県協会（広島市）
Bセット（ブラシ40本） 岩手県協会（二戸市）
貸出実績 愛媛県協会カーリング体験（Aセット30本）
JCAカーリングスクール横浜（Aセット10本、Bセット40本、計50本）

（4）フロアーカール 貸し出し

保管場所 Aセット 長野県協会（軽井沢町）
Bセット 青森県協会（青森市）
貸出実績 加盟協会2か所
北見協会、前川製作所

（5）ハンズフリー無線拡声器導入

4台（JCA事務局保管）

- ・日本選手権大会その他の競技大会の開催
- ・競技力向上事業の実施及び調査研究
- ・審判員の資格認定
- ・国際競技大会等の開催並びに国際競技大会への代表参加者の選定及び派遣

① 競技委員会の開催

- ・ 第1回 Web 会議
日 時：2020年 7月28日（火） 出席者：競技委員 18名 オブザーバ1名
- ・ 第2回 Web 会議
日 時：2020年 9月 1日（火） 出席者：競技委員 13名 オブザーバ1名
- ・ 第3回 Web 会議
日 時：2020年 9月25日（金） 出席者：競技委員 12名 オブザーバ1名
- ・ 第4回 Web 会議
日 時：2020年10月17日（土） 出席者：競技委員 16名 オブザーバ1名
- ・ 第5回 Web 会議
日 時：2020年12月10日（木） 出席者：競技委員 13名 オブザーバ1名
- ・ 第6回 Web 会議
日 時：2021年 4月 3日（土） 出席者：競技委員 16名 オブザーバ1名

② 審判員検定講習会及び研修会

- ・ A級研修会 Web 開催
日 時：2021年 9月26日（日） 出席者：22名
開催場所：Web
- ・ A級学科検定講習会（学科検定）（本年未開催）
- ・ A 級実技検定（実技検定試験）
日 時：2020年11月17日（火）～22日（日）
開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム（日本 Jr 選手権）
受 講 者：2名（審判長最終検定1名・副審判長検定1名）
- ・ B級検定講習会
開催日程：2021年11月21日（土）～22日（日）
開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム（日本 Jr 選手権）
受 講 者：8名
- ・ C級検定講習会
開催日程及び場所：東京都・北海道・岩手・愛知各都道府県協会にて実施

③ 審判部事業

・審判部会議

第1回 Web 会議

日 時：2020年 4月22日（水） 出席者： 9名

第2回 Web 会議

日 時：2020年 8月 5日（水） 出席者： 9名

第3回 Web 会議

日 時：2020年 9月17日（木） 出席者： 9名

第4回 Web 会議

日 時：2020年10月22日（木） 出席者： 9名

第5回 Web 会議+集合

日 時：2020年11月22日（日） 出席者： 9名

場 所：青森県青森市みちぎんどリームスタジアム（日本 Jr 選手権）

第6回 Web 会議

日 時：2020年12月15日（火） 出席者： 7名

第7回 Web 会議

日 時：2020年12月20日（日） 出席者： 7名

・A級審判員派遣研修

コロナウイルス感染予防のため派遣中止

④ アイスメイク研究会事業

・アイスメイク研究会

名簿作成

・アイスメイクライセンス取得講習会【開催中止】

・アイスメイクライセンスステップアップ研修会【開催中止】

⑤ 各種大会の開催日程及び開催場所

○第16回日本車いすカーリング選手権大会【開催中止】

開催期間：2020年5月22日（金）～24日（日）

開催場所：長野県軽井沢町 軽井沢アイスパーク

○第1回日本ミックスカーリング選手権大会

開催期間：2020年8月28日（金）～30日（日）

開催場所：北海道稚内市 みどりスポーツパーク

参加チーム：10チーム（各ブロック2チーム）

順位	チーム名	ブロック
優勝	岡山 C A	西日本
第2位	東京都協会	関東
第3位	チーム桜井	北海道

○第29回日本ジュニアカーリング選手権大会

開催期間：令和2年11月17日（火）～22日（日）

開催場所：青森県：青森市 みちぎんどリームスタジアム

参加チーム：男女各8チーム：北海道：3 東北：2 関東中部：2 開催地：1

順位	男子	女子
優勝	札幌国際大学（北海道）	札幌協会（北海道）
第2位	チーム AOKI（北海道）	SC 軽井沢クラブ Jr.（長野県）
第3位	常呂 Jr.（北海道）	名寄協会 JC（北海道）

○第11回全日本大学対抗カーリング選手権大会【開催中止】

開催期間：2020年12月 4日（金）～ 6日（日）

開催場所：長野県軽井沢町 軽井沢アイスパーク

○第16回全国高等学校カーリング選手権大会【開催中止】

開催期間：2021年 1月28日（木）～1月31日（日）

開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム

○第38回日本カーリング選手権大会ワイルドカード出場決定戦（男女）【開催中止】

○第38回全農日本カーリング選手権大会（男女）

開催期間：2021年 2月6日（土）～14日（日）

開催場所：北海道稚内市 みどりスポーツパーク

参加チーム：男女各7チーム（北海道1 東北1 中部1 関東1 西日本1）5
前年度優勝、準優勝（強化チームA・B）2

順位	男子	女子
優勝	コンサドーレ（北海道）	北海道銀行（北海道）
第2位	常呂ジュニア（北海道）	LOCO SOLARE（北海道）
第3位	TM Karuizawa（長野県）	中部電力（長野県）

○第14回日本ミックスダブルスカーリング選手権大会

開催期間：2021年 2月23日（火）～2月28日（日）

開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム

参加チーム：21チーム 前年度優勝：1 前年度準優勝：1 強化枠：4

北海道：3 東北：3 関東：3 中部：3 西日本：3

順位	チーム名	ブロック名
優勝	吉田・松村	強化委員会推薦
第2位	松村・谷田	前年度優勝
第3位	小穴・青木	関東（山梨県）

○第18回日本シニアカーリング選手権大会【開催中止】

開催期間：2021年 3月 4日（木）～ 7日（日）

開催場所：長野県軽井沢町 軽井沢アイスパーク

⑥ WCF 開催事業

○2020パシフィックアジアカーリング選手権大会【開催中止】

⑦ その他

○各選手権大会の経費見直しについて。

- ・大会予算と参加費の割合の見直し。
- ・大会参加費の検討。
- ・大会経費の平準化。

○センサーハンドル・アイススクレーパーの購入について

- ・センサーハンドルの購入に向けて積み立てをしている。
現在は特殊な電池を使用している為、コストが高いため電池式の新しい物にする。
- ・アイスメーカーの派遣の伴いアイススクレーパーも購入しより良いアイスを作る。
- ・ハンドル・スクレーパー共にストーンと一緒に管理する事が望ましい。

○審判員検定等について

- ・A級審判員検定講習会を毎年開催する。
- ・審判員検定に対する検定員と競技会の審判員との差別化。

○競技規則の改正について

- ・2020年11月（薄緑色）を製作

○アイスメーカーの派遣

- ・日本選手権・MD日本選手権大会へのアイスメーカーの派遣。
開催地以外の地域よりアイスメーカーを派遣しユニットを組んで行う。
次年度以降日本ジュニア選手権にも派遣する。

○アイスメイク研究会の組織化について

- ・名簿を作成し構成するメンバーを確認。

1. 令和2年度強化事業の目標、成果と評価

令和2年度強化事業の目標は、1) 2021年世界女子カーリング選手権大会メダル獲得、2) 2021年世界男子カーリング選手権大会メダル獲得、3) 2021年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会メダル獲得、4) 2021年世界ジュニアカーリング選手権大会男・女プレーオフ進出、5) 第30回ユニバーシアード冬季競技大会(2021/ルツェルン)男・女プレーオフ進出、であった。

1) 女子カーリング

2021年世界女子カーリング選手権大会には北海道銀行が出場した。結果は予選5勝8敗11位で、強化事業の目標は達成できなかった。また、北京冬季オリンピック出場権獲得にも至らず、オリンピック最終予選に臨むこととなった。強化戦略プランにおいてはマイルストーン目標(年度目標)として、前述の事業目標の他に2020-21WCF世界チームランキング、2020年パシフィックアジアカーリング選手権大会についても設定している。WCF世界チームランキング7位以内に1チーム(ロコソラーレ)、18位以内2チーム(北海道銀行、富士急)ランクされた。2020年パシフィックアジアカーリング選手権大会は中止であった。強化戦略プランの年度目標は一部達成できたと評価できる。

2) 男子カーリング

2021年世界男子カーリング選手権大会はコンサドーレが出場した。結果は予選6勝7敗9で、強化事業の目標は達成できなかった。また、北京冬季オリンピック出場権獲得にも至らず、オリンピック最終予選に臨むこととなった。WCF世界チームランキング18位以内に1チーム(コンサドーレ)がランクされた。2020年パシフィックアジアカーリング選手権大会は中止であった。強化戦略プランの年度目標は、一部達成できた評価できる。

3) ミックスダブルスカーリング

2021年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会には「吉田・松村」が出場した。結果は予選グループBでは3勝6敗で8位。降格プレーオフで韓国に勝利し15位となり、次年度の大会出場権は獲得できたが、強化事業の目標は達成できなかった。また北京冬季オリンピック出場権獲得にも至らず、オリンピック最終予選に臨むこととなった。

令和2年度も強化チームA・Bおよび強化委員会推薦チーム4チームがMDハイパフォーマンスチームとして第14回日本ミックスダブルスカーリング選手権大会に出場した。大会の競技レベルも年々向上しており、ハイパフォーマンスチームの出場が大きく貢献していると考えられる。

4) ジュニア・大学

世界ジュニアBカーリング選手権大会、世界ジュニアカーリング選手権大会は中止、ユニバーシアード冬季競技大会は延期となったので、強化事業の目標達成については評価できない。

ジュニア合同強化合宿を二回(8月、3月)に実施した。強化試合の他、「人間力」の向上を目指してオリンピック、コンプライアンス等の研修を行った。ジュニア強化チームが日本ジュニアカーリング選手権大会で上位を占めたり、常呂ジュニアが日本選手権大会準優勝したりしている。

ジュニア・大学生の選手層は以前より厚くなっているといえる。

強化方針は、各カテゴリーの強化チームを海外強化合宿に派遣し、国際競技力を向上させることであった。国内とは異なる環境で、海外強豪チームとの試合経験を積ませることが目的であった。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた海外強化合宿をすべて中止とした。強化戦略プランに基づいた計画通りに、強化活動を進めることができなかった。強化チーム（男子、女子）については、代替強化合宿として、国内合同強化合宿を計6回（稚内、青森、軽井沢、札幌）実施した。合同合宿では、主として強化試合が行われ、一定数の試合をこなす機会をつくることができた。毎回強化チーム同士、ほぼ同じ相手とのゲームとなった結果、手の内を隠す単調な戦術となったり、緊張感が欠如したりして、実戦的な感覚を十分に養成することが難しかったと考えられる。また、ミックスダブルスカーリングについても合同強化合宿を実施した。強化チームA・Bおよび強化委員会推薦チーム4チームが参加し、強化試合を行った。

女子、男子、ミックスダブルスいずれの種目も、北京冬季オリンピックの出場権が獲得できず、オリンピック最終予選に臨むこととなった。強化事業の目標には大きく及ばず、非常に厳しい結果となった。どの大会においても、大会序盤からアイスにうまく対応できず、アイスに適應したパフォーマンスを発揮できるようになるのに時間を要してしまったようだ。海外強化合宿中止によって国内での強化活動にとどまり、国際競技力向上に直結する活動が十分にできなかったことの影響が大きいといえる。海外強豪チームとの貴重な試合を経験する機会を逸しただけでなく、国内カーリング場とは異なる条件のアイスでの試合経験も損なうこととなったためと考えられる。

北京冬季オリンピックに向けては、日本代表チームにはアイスへの適應力やそれに応じた戦略、困難な状況への対応力の改善が求められる。コロナ禍で国際競技力向上を図る強化活動を実施するのは非常に困難な状況ではあるが、可能であれば海外強化合宿に日本代表チームを派遣し、国際経験を積ませることが必要である。国内での強化活動を進めるにあたっては、練習拠点となるNTC 競技別強化拠点やJOC 認定競技別強化センターにはオリンピックや世界選手権大会等の国際大会を想定した環境を整備することや、国際大会前に壮行試合を開催するなど強化試合の実施が求められる。世界カーリング連盟主催の国際大会や北京冬季オリンピックでは、大会に参加できるスタッフの数も限られると想定されるので、大会前の準備や国内外でチームを支援するの協力体制を強化する必要がある。

2. 強化事業

1) チーム派遣

- ①2020年パシフィックアジアカーリング選手権大会中止（派遣なし）
- ②2021年世界ジュニアBカーリング選手権大会中止（派遣なし）
- ③第30回ユニバーシアード冬季競技大会（2021/ルツェルン）延期
- ④2021年世界男子カーリング選手権大会（コンサドーレ）
- ⑤2021年世界女子カーリング選手権大会（北海道銀行）
- ⑥2021年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会（吉田・松村）

2) 海外強化合宿

全て中止。

3) 国内合同強化合宿

- ①第1回夏季国内合同強化合宿（令和2年8月5～9日、稚内市）
- ②ジュニア夏季国内合同強化合宿兼ユニバーシアード日本代表選考合宿（令和2年8月10～16日、稚内市）
 - ③第2回夏季国内合同強化合宿（令和2年9月2～6日、青森市）
- ④第1回秋季国内合同強化合宿（令和2年9月14～18日、軽井沢町）
- ⑤第2回秋季国内合同強化合宿（令和2年10月2～4日、札幌市）
- ⑥第1回冬季国内合同強化合宿（令和2年11月4～8日、稚内市）
- ⑦第2回冬季国内合同強化合宿（令和2年12月16～17日、軽井沢町）
- ⑧第1回MD国内合同強化合宿（令和2年12月21～24日、軽井沢町）
- ⑨ジュニア春季国内合同強化合宿（令和3年3月3～7日、名寄市）

4) 日本代表選考

- ①第38回日本カーリング選手権大会
男子 コンサドーレ、女子 北海道銀行
- ②第14回日本ミックスダブルスカーリング選手権大会
吉田・松村
- ③ユニバーシアード日本代表選考合宿（令和2年8月10～16日、稚内市）
男子 青木豪、荻原功暉、佐々木彩斗、新野和志、鎌田溪
女子 小出捺貴、佐々木穂香、鈴木香那子、原瑞希、安井涼音

5) 強化委員会活動

- ①第1回強化委員会（令和2年5月22日、ウェブ会議室）
- ②第2回強化委員会（令和2年7月3日、ウェブ会議室）
- ③第3回強化委員会（令和2年8月8日、ウェブ会議室）
- ④第4回強化委員会（令和2年8月31日、ウェブ会議室）
- ⑤第5回強化委員会（令和2年9月29日、ウェブ会議室）
- ⑥第6回強化委員会（令和2年11月12日、ウェブ会議室）
- ⑦第7回強化委員会（令和2年12月10日、ウェブ会議室）
- ⑧第8回強化委員会（令和3年3月5日、ウェブ会議室）
- ⑨第9回強化委員会（令和3年3月22日、ウェブ会議室）
- ⑩第10回強化委員会（令和3年4月30日、ウェブ会議室）

以上

1. 委員会開催

- 1) 第1回医科学委員会 2020年10月8日(WEB会議)
- 2) 第2回医科学委員会 2020年11月24日(WEB会議)
- 3) 第3回医科学委員会、PCR法説明会 2020年12月8日(WEB会議)
- 4) 第4回医科学委員会 2020年12月29日(WEB会議)

2. ドーピング検査事業

- 1) 第38回日本選手権大会ドーピング検査(谷)
- 2) 第14回日本MDカーリング選手権大会(佐藤)

3. アンチ・ドーピング啓発事業

- 1) 2021年アンチ・ドーピング教育啓発活動年間計画書の作成(佐藤)
- 2) 2020年アンチ・ドーピング教育啓発活動実施報告書の作成(佐藤)
- 3) 講習会(新型コロナ感染症のため実施できず)
- 4) アンチ・ドーピングの情報提供(FAIRPRIDE ガイド 2021code 版、世界アンチ・ドーピング規定 2021 の配布、医科学員会作成資料配布)
 - ・JCA男女強化指定選手
 - ・ジュニア男女強化指定選手
 - ・日本選手権大会参加選手、日本MD選手権大会参加選手
- 5) アンチ・ドーピングeラーニングの使用
 - ・JCA男女強化指定選手
 - ・ジュニア男女強化指定選手
 - ・日本選手権大会参加選手、日本MD選手権大会参加選手(大会参加条件とした)
- 6) 選手権大会でプログラムに「アンチ・ドーピングのすすめ」の掲載
- 7) アウトリーチ(日本選手権大会、日本MD選手権大会会場での横断幕、バナー提示)

4. 医科学情報提供

- 1) 2020年9月11日 居場所情報に関する依頼事項(JADA)
- 2) 2020年11月6日 18歳未満競技者親権者からの同意者取得について(JADA)
- 3) 2020年11月13日 ターゲット別運動・スポーツの実施啓発リーフレット及びスポーツを通じた高齢者向け健康二次被害別予防ガイドラインの公表(スポーツ庁健康スポーツ課)
- 4) 2021年1月8日 競技会外検査における外国人ドーピング検査員に関して(注意喚起)(JADA)
- 5) 2021年1月22日 2021年1月1月からの居場所情報規則違反の厳格化(JADA)
- 6) 2021年3月1日 糖質コルチコイドの注射使用のとりあつかいについて(JADA)
- 7) 2021年4月5日 Global DRO 掲載医薬品の表示変更に関する注意喚起について(JADA)

5. 医科学に関連する各講習会へ参加と情報提供

- 1) 2020年7月8日~7月27日 2021年日本アンチ・ドーピング規定国内コンサルテーション及

び加盟団体向け説明会(オンライン、オンデマンド)

- 2) 2020年11月12日 ドーピング・コントロールに関わる各運用についてオンライン説明会
- 3) 2020年11月20日 2020年度 アンチ・ドーピング教育啓発会議(オンライン、オンデマンド)
- 4) 2020年12月1日~2021年1月4日 第1回アンチ・ドーピング定期研修会(オンライン、オンデマンド)
- 5) 2020年12月21日 2021年度におけるアンチ・ドーピング体制整備に関する説明会(オンライン)(佐藤)
- 6) 2020年12月12日 R2年度公認アスレチックトレーナー連絡会議(オンライン)(高橋)
- 7) 2021年2月19日 第2回アンチ・ドーピング定期研修会(オンライン、オンデマンド)
- 8) 2021年3月6日 R2年度スポーツドクター代表者会議(オンライン)(高田)
- 9) 2021年1月24日 アンチ・ドーピングへの協力体制に関するアンケート回答 JADA

6. 新型コロナウイルス感染症対策

- 1) ガイドラインの作成
 - ・スポーツ活動の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン
 - ・「第38回全農日本カーリング選手権大会」「第14回全農ミックスタブルスカーリング選手権大会」新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインと大会中止規定の作成
 - ・カナダ人ナショナルコーチの来日について(Lind James Douglas)2020年12月25日作成(ビジネスラック、レジデンスラックの停止に伴いLindへの査証発行も不可)
 - ・世界選手権(カナダ)出場後の帰国後14日間待機における代替緩和措置について(松村雄太選手、清水徹郎選手)2021年4月1日作成
- 2) 地域での新型コロナウイルス感染症発症時の対応について
- 3) 大会期間中の選手、全スタッフのPCR検査、健康調査票、行動記録について確認
 - ・2021年2月8日~14日 第38回日本選手権大会(谷)
 - ・2021年2月23日~2月28日 第14回日本MD選手権大会(佐藤)

7. 大会時の医療体制の準備

- 1) 救護室
- 2) 第38回日本選手権大会(市立稚内病院)、第14回日本MD選手権大会(青森市民病院)における診療協力の依頼

8. その他

- 1) 令和3年度公認スポーツドクター養成講習会受講推薦: 上村由美子(愛媛県松山市)、佐藤博子(岩手県奥州市)
- 2) ・令和3年度アスレチックトレーナー養成講習会受講推薦: 佐藤弘也(北海道旭川市)
- 3) ・令和3年度公認スポーツデンティスト養成講習会受講推薦: なし

1、委員会の開催

- 以下の日程にて web 会議を開催。
令和2年 5月29日(金)、7月21日(火)、8月27日(木)
9月29日(火)、10月27日(火)、12月7日(月)
令和3年 4月14日(水)

2、理事会への上申

- 令和2年12月31日 ガバナンスコード対応のため、新たに「処分規程」及び別表「行為と処分を作成しこれを上申。これに伴い一部改訂が必要になった既存の「競技者規程」「日本代表及び強化選手行動規程」の改定案も併せて上申。

3、理事会への提出

- 令和3年3月28日 令和3年度事業計画案及び予算案を提出。

4、上部団体等の開催するコンプライアンス関連講習会等への参加

- 令和2年7月15日 (公財)日本スポーツ協会主催、ガバナンスコード適合性審査第2回説明会に出席。(山中委員)
- 令和2年10月23日 (公財)日本オリンピック委員会 NF 総合支援センターによるガバナンスコード進捗状況確認打合せに出席。(山中委員)
- 令和3年3月23日 (公財)日本スポーツ仲裁機構主催第17回スポーツ仲裁シンポジウムに出席。(山中委員、大澤委員)

5、コンプライアンスに関するセミナーの開催

- 令和2年11月5日 強化合宿においてオンラインにて開催(山中委員)

6、日本スポーツ協会公認カーリングコーチ1養成講習会において「コンプライアンス&ガバナンス」講習の実施

- 令和2年8月21日 稚内で開催された日本スポーツ協会公認カーリングコーチ1養成講習会に於いて講義及びコンプライアンス指導の資料を配布(浪岡委員)

7、利益相反管理規程の作成

- 令和3年1月山中委員より、利益相反管理規程の草案が提出され、本格的な検討に着手した。

1. 実施概要

カーリング競技に関わる全ての人々（選手・スタッフ・観客等）に対して環境保全活動に対する意識の向上を促すことを目的とし、各種の啓発活動に取り組んだ。

2. 令和2年度事業活動

- 1) 環境特別委員会集合会議を開催・令和2年11月17日（中止）
- 2) カーリング施設への環境啓発ポスター掲示
- 3) 主催大会等主要大会において環境横断幕を掲出
- 4) 主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフによる環境保全活動
- 5) JOC スポーツ環境専門部会の会員としての活動

3. 具体的な活動実施内容とその成果

1) カーリング施設の環境啓発ポスター掲示

以下の全国のカーリング専用ホールへ環境啓発ポスターを掲示した。

- ・どうぎんカーリングスタジアム（北海道）
- ・アドヴィックス常呂カーリングホール（北海道）
- ・アルゴグラフィックス北見カーリングホール（北海道）
- ・妹背牛町カーリングホール（北海道）
- ・北海道立サンピラーパークカーリング場（北海道）
- ・みちぎンドリームスタジアム（青森県）
- ・みちのくコココーラボトリングリンク（岩手県）
- ・新潟アサヒアレックスアイスアリーナ（新潟県）
- ・軽井沢アイスパーク（長野県）
- ・カーリングホールみよた（長野県）

2) 主催大会等主要大会において環境横断幕「来たときよりもキレイに」を掲出し環境意識の向上を図った。

3) 主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフによる環境保全活動

以下の主催大会等主要大会にて、大会参加者・スタッフによるゴミの分別回収を徹底し、環境保全への意識の向上を図った。

- ・第1回日本ミックスカーリング選手権大会
令和2年8月28日～30日（稚内市みどりスポーツパークカーリングホール）
- ・JCAカーリングスクール横浜
令和2年11月3日（横浜銀行アイスアリーナ）
- ・第29回日本ジュニアカーリング選手権大会
令和2年11月17日～22日（みちぎンドリームスタジアム）
- ・第11回全日本大学対抗カーリング選手権大会
令和2年12月4日～12月6日（軽井沢アイスパーク）中止
- ・第16回全農全国高等学校カーリング選手権大会
令和3年1月28日～1月31日（みちぎンドリームスタジアム）中止
- ・第38回全農日本カーリング選手権大会
令和3年2月7日～14日（稚内市みどりスポーツパークカーリングホール）
- ・第14回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会
令和3年2月23日～2月28日（みちぎンドリームスタジアム）
- ・第18回日本シニアカーリング選手権大会（中止）
令和3年3月4日～7日（軽井沢アイスパーク）

- ・第17回日本車いすカーリング選手権大会
令和3年5月21日～23日（軽井沢アイスパーク）

4) JOC スポーツと環境・地域セミナーへ参加(web)令和2年12月12日（平間）

4. 全体的成果と今後の課題

環境啓発ポスター掲示、環境横断幕掲出等環境保全活動等の取り組みが地味にはあるが継続的に実施され、関係者各位の環境意識に着実に浸透してきている。日本ジュニア選手権では大会ホームページと会場にJOCのクールチョイスの動画を流すことができた。

コロナ禍で無観客試合が続いたため例年通りのパンフレットの印刷はせずwebパンフレットとなったが、これからも適切な量の印刷等を考えたい。

今後、環境特別委員会の活動内容をより充実させ、大会に留まらずカーリング競技に関わる全ての人々に対して環境保全意識の向上を高める施策を検討していきたい。

1. 委員会の開催

- 第1回 令和2年 6月17日 WEB会議
- 第2回 令和2年 7月12日 集合会議 Japan Sport Olympic Square 会議室
- 第3回 令和2年 8月17日 WEB会議
- 第4回 令和2年 9月 4日 WEB会議
- 第5回 令和2年12月14日 WEB会議
- 第6回 令和3年 3月24日 書面会議

2. 第38回日本選手権横浜開催の検証

- 1) 広告収入(広告協賛・会場内企業ブース等)について電通と協議
- 2) 新横浜アイスセンター実地調査 令和2年7月7日
- 3) 収支予算書の検討・精査
- 4) 委員会を横断した実行委員会での検討 令和2年8月10日
*令和3年の横浜開催は見送り

3. 収益化の推進

- 1) 協会協賛スポンサーとの契約書の精査
- 2) JCA 公式グッズ開発
 - ・MIZUNO と協力して商品開発と販売
 - 収入(売上): 314,920 円 支出(仕入): 247,033 円
- 3) 第38回全農日本カーリング選手権大会
 - ・大会協賛広告の販売管理
 - ・記者発表用パネル作成
- 4) 第14回全農日本ミックスタブルスカーリング選手権大会
 - ・大会協賛広告の販売管理
 - ・記者発表用パネル作成

4. 対外広報活動

- 1) コロナ禍におけるファンマーケティングの実施
 - ・JCA 公式 SNS で「おうちで作戦会議」を配信
- 2) 第38回全農日本カーリング選手権大会
 - ・NHK との放送調整
 - ・メディアリリース管理
 - ・YouTube を使った大会動画の配信
 - ・Zoom も併用した選手インタビューの配信
 - ・大会ホームページでの情報発信
 - ・JCA 公式 SNS での情報発信

- ・公式記録写真の撮影管理と提供
- 3) 第14回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会
- ・テレビ朝日との放送調整
 - ・メディアリリース管理
 - ・YouTube を使った大会動画の配信
 - ・Zoom も併用した選手インタビューの配信
 - ・大会ホームページでの情報発信
 - ・JCA 公式 SNS での情報発信
 - ・公式記録写真の撮影管理と提供
- 4) 2021 世界男子カーリング選手権大会
- ・メディアリリース管理
 - ・JCA 公式 SNS での情報発信
- 5) 2021 世界女子カーリング選手権
- ・メディアリリース管理
 - ・JCA 公式 SNS での情報発信
- 6) 2021 世界ミックスダブルスカーリング選手権
- ・メディアリリース管理
 - ・JCA 公式 SNS での情報発信

1. 委員会開催

1) 第1回アスリート委員会

日時：令和2年7月12日（月）10：00～

場所：ジャパンスポーツオリンピックスクエア（東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号）

Web会議システム（ZOOM）

内容：1. JCA 総会、理事会報告

2. 令和2年度活動計画報告

3. 普及グループより活動計画報告

4. ホームページグループより活動報告

5. 情報発信グループより活動報告

6. アスリート支援グループより活動報告

7. 財務係について

8. WCT-JAPAN青木氏より大会提案について

9. 2021年日本選手権出場枠 WCT 枠中止に伴う代替案について

2) 第2回アスリート委員会

日時：令和2年7月31日（金）22：00～

場所：Web会議システム（ZOOM）

内容：日本選手権 WCT 枠撤廃の妥当性に関する協議

3) 第3回アスリート委員会

日時：令和2年8月27日（木）21：00～

場所：Web会議システム（ZOOM）

内容：1. 日本選手権出場枠の判断

2. 日本選手権の実施判断

3. 北京五輪代表選考

4) 第4回アスリート委員会

日時：令和2年9月3日（木）21：00～

場所：Web会議システム（ZOOM）

内容：北京五輪代表決定選考について

5) 第5回アスリート委員会

日時：令和2年12月3日（木）21：00～

場所：Web会議システム（ZOOM）

内容：1. 4人制の北京五輪日本代表決定戦の大会方法

2. MDの北京五輪代表決定戦の出場チーム・大会方法

3. 北京五輪が1年延期（2023年開催）を決定された場合の日本代表の選出方法

6) 第6回アスリート委員会

日時：令和3年3月24日 21：00～

場所：Web会議システム（ZOOM）

内容：1. 令和2年度活動報告・決算承認

2. 令和3年度活動計画・予算案承認

3. アスリート特別委員会規定変更について

4. 第39回日本カーリング選手権の開催時期について

5. WCT ランキング、WCF ランキングに関して意見交換

2. 普及グループ

NHK と共同でショット集や選手インタビュー等の普及動画を YouTube にて配信した。

3. アスリート支援グループ

- 1) 事務局と連携し、スポーツ庁委託事業「女性アスリートの育成・支援プロジェクト『女性アスリート支援プログラム』」再委託事業への申し込み
- 2) スポーツ庁委託事業「子育て支援プロジェクト」「産前産後サポート」「婦人科支援プロジェクト」のアスリートへの伝達

4. ホームページグループ

- 1) アスリート特別委員会ホームページの開設
- 2) アスリート特別委員会ホームページ運用マニュアルの作成
- 3) アスリート特別委員会ホームページチラシを作成し、競技委員会へ各種大会での配布依頼実施。

5. 令和 2 年度収支決算

予算 200,000 (円)

支出 0

合計 0

(アスリート特別委員会集合会議における委員の交通費を計上予定であったが、新型コロナウイルス感染対策のため、集合会議は実施せず。)

- ・ JCA 各委員会との連携
 - WCF 総会等に向けた JCA 意思確認
- ・ PACC2020 誘致関連
 - 稚内市、WCF との調整→その後中止
- ・ 委員会開催
 - 2020/08/12 @Zoom
 - その他メール会議
- ・ WCF 関連会議への評議員派遣
 - WCF 総会 (2020/09/06@Zoom)
 - WCF Webinar
 - ◇ 2020/05/12：ルール変更、PCCC の件、WWhMDCC の件、他
 - ◇ 2020/08/12：ルール変更の件
 - ◇ 2020/09/01：SRG (WCF 組織改革) の件, MTV (エンド数変更等) の件
 - ◇ 2020/12/15,16：SRG の件
 - DAP OpenMeeting
 - ◇ 2020/06/26
- ・ JOC 対応
 - 国際展開基盤形成事業の支援を受けた IF 等役員ポスト獲得活動の報告書提出
 - JISLA 推薦 (植原さん)：各種書類作成
 - 令和2年度スポーツ国際基盤形成事業スポーツ国際政策推進基盤の形成プログラム (人材育成) 希望調査→受講希望者なし
 - 同 IF 等役員ポスト獲得支援 (B タイプ) →OpenMeeting 等派遣について申請
 - 令和3年度外務省スポーツ外交推進事業の説明会 2021/01/19 (木下委員出席)
 - JOC/NF 国際フォーラム 2021/01/28 (木下委員出席)
 - その他各種問い合わせ対応、調査票作成など。
- ・ WCF 関連人事
 - TUE 委員会委員の推薦依頼→高田委員を推薦
 - Competition and Rules Commission への委員推薦依頼→楠井氏推薦も落選
 - Governance Commission への委員推薦依頼→推薦せず
 - Nominations Committee への委員推薦依頼→推薦せず
 - 各種大会の誘致→手を挙げず
 - “World Curling Hall of Fame” への推薦依頼→推薦せず
 - WCF 理事への推薦依頼→推薦せず